

新規事業採択時評価結果一覧表

【港湾整備事業】
(直轄)

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	便益 (B)		費用 (C) (億円)	B/C	その他の指標による評価
		総便益 (億円)	便益の主な根拠			
室蘭港 崎守地区 道路(拡幅) 北海道開発局	23	50	輸送コスト削減 (H20 予測交通量 4,852台/日)	21	2.4	CO2、Nox削減量
稚内港 北洋ふ頭地区 国内物流ターミナル(岸壁(-6.0m)増深 (-7.5m)) 北海道開発局	12	30	輸送コスト削減 (H18 予測貨物量 114千トン)	11	2.8	CO2、Nox削減量
網走港 新港地区 小型船溜まり(物揚場(-3.5m)等) 北海道開発局	27	88	業務コスト削減 (H17 予測利用漁船隻数 123隻)	23	3.8	
根室港 花咲地区 小型船溜まり(岸壁(-5.5m),物揚 場(-4.0m)等) 北海道開発局	27	88	業務コスト削減 (H16 予測利用漁船隻数 127)	24	3.7	
香深港 本港地区 国内物流ターミナル 北海道開発局	25	37	輸送コスト削減 (H19 予測貨物量 94千トン)	20	1.8	CO2削減量
東京港 南部地区 東京港臨海道路Ⅱ期 関東地方整備局	1,410	4,509	輸送コスト削減 (H23 交通量 35,400台/日)	1186	3.8	CO2、Nox削減量
名古屋港 飛島ふ頭南地区 国際海上コンテナターミナル(岸壁(-16m)等) 中部地方整備局	533	3,545	輸送コスト削減 (H22 外貨コンテナ取扱貨物量 3,581千トン/年)	524	6.8	CO2、Nox削減量
三島川之江港 金子地区 多目的国際ターミナル(岸壁(-14m)等) 四国地方整備局	190	465	輸送コスト削減 (H19 予測貨物量 858千トン/年)	154	3.0	
熊本港 有明・八代海 環境整備船建造 九州地方整備局	10	50	船舶事故の減少 (事故発生率 3割減少) 海岸清掃費削減 (年間ゴミ回収量 500m3)	13	3.8	
鹿児島港 中央港区 橋梁(耐震強化) 九州地方整備局	12	204	輸送コスト削減 (H17 予測交通量 7,080千台/日)	103	2.0	CO2、Nox削減量
平良港 下崎ふ頭地区 外貨ターミナル(岸壁(-10m)等) 沖縄総合事務局 (補助)	30	45	輸送コスト削減 (H19 予測貨物量 446千トン/年)	25	1.8	

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	便益 (B)		費用 (C) (億円)	B/C	その他の指標による評価
		総便益 (億円)	便益の主な根拠			
小樽港 本港地区 海域環境創造事業 小樽市	3	50	生態系や自然環境の回復・保全 (H18 予測観光客 126万人)	5	10.5	
青森港 本港地区 橋梁(耐震強化) 青森県	25	155	輸送コスト削減 (H19 予測交通量 9,700台/日)	26	6.1	
船川港 金川地区 道路(拡幅) 秋田県	27	72	輸送コスト削減 (H20 予測交通量 18,056台/日)	23	3.2	CO2削減
横浜港 神奈川地区 国内物流ターミナル 横浜市	12	51	輸送コスト削減 (H17 予測貨物量 144千トン)	11	4.8	
川崎港 東扇島・千鳥町地区 道路(トンネル改修) 川崎市	41	923	輸送コスト削減 (H19 予測交通量 27,254台/日)	62	14.9	
津松阪港 鷺崎地区 地域交通拠点(防波堤等) 三重県	18	66	移動コスト削減 (H16 利用者 900人/日)	16	4.1	
北九州港 戸畑地区 再開発(岸壁(9m)(改良)等) 北九州市	11	35	輸送コスト削減 (H22 予測貨物量 142千トン)	9	3.7	
博多港 博多埠頭地区 旅客ターミナル(浮桟橋(改良)) 福岡市	10	33	輸送コスト削減 (H16 予測旅客数 630千人/年)	11	3.0	
鹿児島港 中央港区 廃棄物埋立護岸の利・活用による 貨客兼用ターミナル(岸壁(-9m)等)	294	857	処分コストの削減 (土砂総受入予定量 4,510千 m3)	281	3.1	